（規則第40号の17）

|  |
| --- |
| 自動車税減免申請書（構造車用）自動車取得税自動車税減免申請書 |
| 年　　月　　日　　愛知県　　　　県税事務所長　殿申請者　住　　所　　　　　　　　　　（所在地）　　　　　　　　　 氏　　名　　　　　　　　　　　　　　（名称及び　　　　　　　　　　代表者氏名）　　　　　　電話番号　　　　　　　　　　　愛知県県税条例第56条第１項第６号第56条第１項第７号第73条第２項の規定により、下記のとおり自動車取得税年度の自動車税の減免をしてください。 |
| 減免を受けようとする自動車 | 登録（車両）番号 |  | 取得年月日 | 年　　月　　日　 |
| 使用の本拠（定 置 場） |  |
| 使用目的 | １　身体障害者専用自動車 |
|  | 車いす利用者 | 住所 |  |
| 氏名 |  |
| 生年月日 | 年　　月　　日生 | 電話番号 |  |
| 申請者との続柄 |  |
| 添付書類 | 車いすを利用する必要があることを明らかにする書類（次のいずれかに○印を付し、減免申請書に添付してください。）・　医師の診断書（所定のもの）・　居宅サービス計画書(１)及びサービス利用票の写し（ケアマネージャーの原本証明が必要）・　補装具費支給決定通知書の写し（市町村交付）・　その他 |
| 自動車の運行内容 | 目的 |  | 回数 |  |
| 名称 |  |
| 所在地 |  |
| ２　身体障害者利用自動車 |  |
| ３　身体障害者運転自動車 |  |
| 特殊装置（構造変更）の内容 | １　身体障害者専用自動車身体障害者専用自動車 |  |
| ２　身体障害者利用自動車身体障害者利用自動車 |  |
| ３　身体障害者運転自動車身体障害者運転自動車 |  |
| 構造変更に要した費用 | 円　 |
| ※処理結果 |  |

備考　１　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とする。

　　　２　※印欄には、記入しないこと。

　（申請書の裏面記載事項）

　　　減免対象自動車の減免税目

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 身体障害者専用自動車 | 身体障害者利用自動車 | 身体障害者運転自動車 |
| 自動車税種別割 | 減　　免 |  |  |
| 自動車税環境性能割軽自動車税環境性能割 | 減　　免 | 構造変更部分のみ減免 | 構造変更部分のみ減免 |

　記載上の注意

　１　※印欄は、記入しないでください。

　２　「申請者」欄には、減免を受けようとする自動車の自動車税種別割・（軽）自動車税環境性能割の納税義務者の住所（所在地）、氏名（名称）及び電話番号を記入してください。

　３　「減免を受けようとする自動車」欄は、次によってください。

　　(１)　「使用目的」欄には、使用目的別に該当する項目の番号に○印を付し、次により記入してください。

　　　①　身体障害者専用自動車の場合

　　　　ア　「車いす利用者」欄には、次により記入してください。

　　　　　(ア)　車いす利用者の住所、氏名、生年月日、電話番号及び申請者との続柄を記入してください。

　　　　　(イ)　「添付書類」欄は、該当する書類に○印を付し、当該書類を減免申請書に添付してください。

　　　　　(ウ)　減免を受けようとする自動車の使用者が、社会福祉法人、医療法人、タクシー会社等車いす利用者の送迎等を業務としている法人又は法人でない福祉施設等である場合は、「住所」欄に当該法人又は福祉施設等の所在地を、「氏名」欄に名称を記入し、「生年月日」、「申請者との続柄」、「電話番号」及び「添付書類」欄は記入を省略してください。

　　　　　　　この場合、法人でない福祉施設等については、当該福祉施設等の事業内容を確認できる書類を減免申請書に添付してください。

　　　　　(エ)　入浴車の場合は、「車いす利用者」欄の記入を省略してください。

　　　　イ　「自動車の運行内容」欄には、車いす利用者又は入浴車を利用する者のために自動車を使用する状況を記入してください。

　　　　　（例）

　　　　　　◎（目的）通院のための送迎　（回数）週２回　月・金曜日

　　　　　　　（名称・所在地）△△病院　名古屋市中区三の丸3-1-2

　　　　　　◎（目的）リハビリのための送迎　（回数）週１回　土曜日

　　　　　　　（名称・所在地）△△リハビリセンター　岡崎市明大寺本町1-4

　　　　　　◎（目的）施設利用者の送迎

　　　　　　　（名称・所在地）社会福祉法人△△会△△施設　豊橋市八町通5-4

　　　　　　◎（目的）身体障害者専用タクシー

　　　　　　◎（目的）巡回入浴

　　　②　身体障害者利用自動車（一般の者も利用するもの）の場合

　　　　　一般乗合用バス、観光貸切バス等と記入してください。

　　　③　身体障害者運転自動車（身体障害者を雇用し運転させるために構造変更がなされたもの）の場合

　　　　　タクシー、一般貨物運送自動車等と記入してください。

　　(２)　「特殊装置（構造変更）の内容」欄には、使用目的別に該当する項目の番号に○印を付し、その特殊装置（構造変更）の内容を具体的に記入してください。

　　　（例）身体障害者専用自動車…車いすの固定装置、昇降装置、浴槽等の装置

　　(３)　「構造変更に要した費用」欄は、次により記入してください。

　　　ア　自動車税種別割にあっては、記入の必要はありません。

　　　イ　（軽）自動車税環境性能割にあっては、「特殊装置（構造変更）の内容」欄の２又は３に○印を付したものに限り、構造変更に要した金額を記入してください。

４　その他

　　この様式を軽自動車税環境性能割に用いる場合には、「自動車税減免申請書」とあるのは「軽自動車税環境性能割減免申請書」と、申請文を「地方税法附則第29条の10第１項の規定によりその例によることとされた愛知県県税条例第61条の17第１項の規定により、下記のとおり軽自動車税環境性能割の減免をしてください。」と読み替えるものとする。